

医療機器分野大規模展示会

医療と介護の総合展 通称：メディカルジャパン

ヘルスケア・医療機器 開発展 - MEDIX - [東京]

2019.10.23(水)～25(金)@幕張メッセ

- ・来場者数：30,000人(予定) ・出展企業数：800社(予定)
- ・同時開催展：医療機器・設備 EXPO / 病院運営支援 EXPO / 医療IT EXPO
地域包括ケア EXPO / 介護&看護 EXPO
- ・主催：リードエグジビションジャパン株式会社
- ・参考：単独出展の場合 出展料+基本装飾 1小間 1,486,080(税込)

医療機器の製造・設計に関する「アジア最大級」の展示会

Medtec Japan 2020

2020.3.16(月)～18(水)@東京ビッグサイト

- ・来場者数：35,000人(予定) ・出展企業数：550社(予定)
- ・同時開催展：医療用エレクトロニクス展 / 検査キット完成品&開発展
医療ICT・在宅医療展 / メディカルシティ・災害医療 創造技術開発展
介護・福祉ロボット&機器開発展
- ・主催：UBM ジャパン株式会社
- ・参考：単独出展の場合 出展料+基本装飾
1小間(2面開放・パッケージ装飾) 799,200(税込)

複数の企業がチームとなって東大阪の
モノづくりの強みや魅力を
発信することにより、
医療機器産業のパートナーとしての
関係構築を図ります。
(詳しくは裏面をご覧ください。)

【申込締切】5月24日(金)



「チーム東大阪」共同出展企業募集

東大阪のチーム力と大規模展示会の機会を最大限に活かしたビジネスチャンスの獲得

【共同出展することのメリット】

- ・共同出展のため、単独での出展と比べ来場者・商談数の増加が見込める。
- ・出展料の抑制。
- ・出展社同士、市内企業のネットワーク化、協力体制の促進が見込める。

【取り組みの概要】

- 出展企業による展示会共同出展実行委員会を組成
- 展示会への出展だけでなく、事前プログラムとして、医療機器産業への参入や展示会・商談でのポイント、出展企業同士の事業内容など勉強会を開催します。
- 市のネットワークを活かし、日本医療機器協会／東京医工連携 HUB 機構／日本医工研究所 日本医工ものづくりコモンズ／大阪医療機器協会など医療機器産業に関わる団体、支援機関を通じて、より多くの医療機器企業に情報を発信します。



医療機器企業へ事前にアプローチし、展示会当日の商談をセッティング



10月『ヘルスケア・医療機器開発展－MEDIX－東京』

3月『MedtecJapan2020』

■応募について

【参加対象者・参加条件】 下記、すべての項目に当てはまること。

- ・東大阪市内に事業所を有するモノづくり企業
- ・自社の製品や技術を活かし、医療機器ビジネスへの参入や販路開拓に意欲的であること
- ・展示会開催までに実施する出展者同士の準備会議や勉強会に参加できること

【出展スペース】 専用展示台（W900×D600）・共用展示台・A1 パネル掲出スペース有

【出展料】 ●「ヘルスケア・医療機器開発展」1社 35万円程度（税込）（基本装飾費・基本展示台・広報費含む）

●「MedtecJapan2020」1社 25万円程度（税込）（基本装飾費・基本展示台・広報費含む）

※展示会出展に伴う人件費や交通費、宿泊費、運搬費などは含みません。

【募集企業数】 ●「ヘルスケア・医療機器開発展」5社程度（先着順）

●「MedtecJapan2020」10社程度（先着順）

【必ずご確認ください】・出展料については、出展企業数、装飾の内容により変動する場合がございます。

- ・最終的な出展企業数により、出展料や1企業あたりの展示スペース、パネルの有無など調整させていただく可能性がございます。

- ・申込企業数が少ない場合、本事業自体を実施しない場合がございます。

【申込方法】 下記記載の上、FAX（06-4309-3846）にてお申し込みください。

会社名		担当者	
TEL		Mail	
申込希望 展示会	1. 『ヘルスケア・医療機器開発展 東京』 2. 『MedtecJapan2020』 3. 両展示会		

東大阪市経済部モノづくり支援室 担当：辻・前田

TEL：06-4309-3177 FAX：06-4309-3846 mail：monodukuri@city.higashiosaka.lg.jp